

11. リアルタイム PCR によるツキヨタケの検出

保健科学課 鶴田 小百合・赤木 浩一
樋脇 弘

第 46 回全国衛生化学技術協議会

ツキヨタケはシイタケと誤食される場合が多いことから、ツキヨタケとシイタケを判別するリアルタイム PCR 法の開発を検討した。18S-5.8S rDNA ITS1 領域においてツキヨタケとシイタケを検出するプライマー・プローブを設計し、一度の試験でツキヨタケとシイタケを判別可能であるマルチプレックス・リアルタイム PCR 法を構築した。設計したプライマーとプローブを用いてリアルタイム PCR を行ったところ、ツキヨタケ検出試験ではツキヨタケのみ、シイタケ検出試験ではシイタケのみ検出され、その他の食材 50 検体とは交差反応は認められなかった。また、焼く・煮る・油炒め・天ぷら等の調理加工したツキヨタケとシイタケにおいても、本法により検出可能であった。